

簡易型総合評価方式評価項目一覧【建築一式工事】 加算方式 工事名:鳥羽警察署庁舎棟建築工事

大項目	中項目	小項目	評価基準	技術 評価点	採点	小項目 配点	項目 配点	配点 率	様式	備考	
地域要件	本店所在地	本店所在地	三重県内	20		20	20	7%	様式-2 (絶対評価)	地域要件として様式-2により本店所在地の記載を求めます。 ※JV代表者の本店所在地を評価します。	
			上記以外	0							
企業要件	工事実績	評価対象工事の元請(単独もしくはJV構成員(出資比率20%以上に限る))としての施工実績	評価対象工事①	25		25	25		様式-3 (絶対評価)	三重県内で平成7年度以降に竣工した評価対象工事の元請(単独もしくはJV構成員(出資比率20%以上に限る))としての施工実績の有無について評価します。 ※「評価対象工事①」とは、RC造又はSRC造で延べ面積2,000㎡(1棟あたり)以上の免震構造(積層ゴム使用)の施工を行った新築、増築、改築、改修(既存建物に免震装置を設置)工事とします。 ※「評価対象工事②」とは、RC造又はSRC造で延べ面積1,000㎡(1棟あたり)以上2,000㎡(1棟あたり)未満の免震構造(積層ゴム使用)の施工を行った新築、増築、改築、改修(既存建物に免震装置を設置)工事とします。 ※評価対象工事であることが確認できる資料を提出してください。 ※添付資料により判断できない場合は評価しません。 ※申請する評価対象工事実績は1件までとします。 ※JV代表者の実績を評価します。	
			評価対象工事②	15							
			上記以外	0							
	安全衛生管理	労働安全衛生マネジメントシステムの認証	有	5		5	5		様式-4 (絶対評価)	労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン(建設業労働安全衛生マネジメントシステムガイドラインを含む)に沿った取り組みの有無により評価します。(確認は、評価機関による評価証、適合証明書等の写しの提出により行います。) ※JV代表者の認証取得を評価します。	
			無	0							
	次世代育成支援活動実績	次世代育成支援活動実績	有	3		3	3		様式-4 (絶対評価)	次世代育成支援活動実績は、育児休業制度が就業規則に規定されているものとします。(確認は就業規則の写しの提出により行います。) ※JV代表者の実績を評価します。	
			無	0							
	社会貢献度	男女共同参画活動実績	有	3		3	3		様式-4 (絶対評価)	男女共同参画活動実績については、「男女が生き生きと働いている企業」として三重県知事表彰を受賞しているものとします。(確認は、賞状の写しの提出により行います。) ※JV代表者の実績を評価します。	
			無	0							
	障がい者雇用実績	障がい者雇用実績	有	4		4	4		様式-4 (絶対評価)	障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく障がい者雇用の有無により評価します。(法律により雇用が義務づけられている企業は法定雇用が達成されていることが確認できる書類(職業安定所へ提出する障害者雇用状況報告書等)の写し、それ以外の企業は雇用の確認できる書類(障害者手帳番号等)を提出してください。なお、常時雇用(3ヶ月以上)の確認できる書類(保険証の写し等)も併せて提出してください。) ※JV代表者の実績を評価します。	
無			0								
ISO認証取得等	ISO9000S ISO14001 M-EMS	ISO両方又はISO9000SとM-EMSステップ2両方	5		5	5		様式-4 (絶対評価)	ISO、M-EMS認証取得の有無により評価します。(確認は、評価機関による登録証等の写しの提出により行います。) ※ISO14001とM-EMSの重複評価は行いません。 ※ISO9000Sは、競争参加資格登録業務において業務を実際に執行する組織が、当該適用規格を認証取得していることを条件とします。(付属書の添付等) ※ISO14001は、原則として三重県入札参加資格者名簿に記載された営業所・事業所が認証を受けていることを条件とします。(付属書の添付等) ※JV代表者の認証取得を評価します。		
		ISO9000SとM-EMSステップ1両方	3								
		ISO片方又はM-EMSステップ2のみ	2								
		M-EMSステップ1のみ	1								
		無	0								
技術者要件	配置予定技術者の工事実績	JV代表者における配置予定技術者の評価対象工事の実績(免震構造の施工実績)	評価対象工事①	25		25	25	様式-5-1 (絶対評価)	JV代表者の配置予定技術者が評価対象工事の元請(単独もしくはJV構成員(出資比率20%以上に限る))の主任(監理)技術者として従事した工事のうち、平成7年度以降における完成工事の有無について評価します。 ※「評価対象工事①」とは、RC造又はSRC造で延べ面積2,000㎡(1棟あたり)以上の免震構造(積層ゴム使用)の施工を行った新築、増築、改築、改修(既存建物に免震装置を設置)工事とします。 ※「評価対象工事②」とは、RC造又はSRC造で延べ面積1,000㎡(1棟あたり)以上2,000㎡(1棟あたり)未満の免震構造(積層ゴム使用)の施工を行った新築、増築、改築、改修(既存建物に免震装置を設置)工事とします。 ※評価対象工事であることが確認できる資料を提出してください。 ※提出資料により判断できない場合は評価しません。 ※申請する評価対象工事実績は1件までとします。		
			評価対象工事②	15							
			上記以外	0							
	評価対象工事についてのヒアリング	評価対象工事についてのヒアリング	優れている	5		5	5	様式-5-2	様式-5-1に記載した「評価対象工事」において創意工夫した事項(品質管理、施工管理、環境対策等)を、技術者としての実績や経験をふまえ、簡潔に記述してください。その記述内容を基に配置予定技術者の技術的な関わりについてヒアリングします。 なお、この評価項目については、ヒアリングにより評価します。このため、配置予定技術者がヒアリングに参加できない場合は評価しません。 ※様式-5-1において、配置予定技術者が「評価対象工事」の実績がない場合は、様式-5-2の記入・提出は不要です。また、様式-5-1において「評価対象工事」実績の審査の結果が「上記以外または実績なし」に該当した場合には、この評価項目については評価しません。		
			良好である	3							
			上記以外	0							
	配置予定技術者の資格	配置予定技術者の免震部建築施工管理技術者資格の有無	資格あり	5		5	5	様式-5-1 (絶対評価)	配置予定技術者の社団法人日本免震構造協会が認定する免震部建築施工管理技術者の資格の有無について評価します。 ※免震部建築施工管理技術者登録証の写しを提出してください。		
資格なし			0								
技術力要件	品質管理	品質管理上配慮すべき項目と対策	卓越した工夫が見られる	60		60	60	様式-6	当該工事の免震部を施工するにあたり、品質管理において留意すべき事項とその対策を具体的に記述して下さい。その内容について評価します。		
			十分な工夫が見られる	45							
			工夫が見られる	30							
			少し工夫が見られる	15							
	施工管理	仮設計画、工程計画について	卓越した工夫が見られる	60		60	60	様式-7	敷地内では本工事の他、電気設備工事、機械設備工事、附属棟建築工事、舗装工事、外構工事等の別工事を工期内において行う予定である為仮設計画、工程計画が重要となります。 このため、仮設計画及び工程計画を行ううえで留意すべき事項とその対策を具体的に記述して下さい。その内容について評価します。		
			十分な工夫が見られる	45							
			工夫が見られる	30							
			少し工夫が見られる	15							
	環境対策	施工中の周辺環境への配慮	卓越した工夫が見られる	40		40	40	様式-8	当該工事現場周辺は住宅団地や田畑となっており、工事を進める上で周辺環境への配慮(安全対策や騒音、振動、防塵対策、雑排水の対策)が必要となります。 これらをふまえ留意すべき事項とその対策を具体的に記述して下さい。その内容について評価します。		
			十分な工夫が見られる	30							
			工夫が見られる	20							
			少し工夫が見られる	10							
	ヒアリング(JV代表者)	業務への取組姿勢及び応答性	優れている	40		40	40	様式-8	JV代表者の配置予定技術者に対してヒアリングを行い、業務への取組姿勢及び質疑の応答性について評価をします。 配置予定技術者がヒアリングに出席できない場合は評価をしません。		
			概ね優れている	30							
			良好である	20							
			概ね良好である	10							
上記以外	0										
総合評価方式提案不履行件数による減点	この工事の公告日が、三重県が総合評価方式で発注した工事で不履行によるペナルティが課されている期間である場合、その件数1件に対し「総合評価方式技術提案履行確定通知書」で通知されている減点を行います。			△評価点 満点×1割 ×件数							
300 ※技術力の提案において「目標とする」「努める」などの記述は評価の対象となりません。											

本件工事で技術提案の不履行があった場合
提案不履行があった場合、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件(以下「発注工事」という。)で、貴社の評価点において発注工事の加算点(満点)の1割を減点します。
また、同一年度に複数工事で提案不履行があった場合は不履行工事件数に応じて、発注工事の加算点(満点)の1割を減点します。
(例 前年度完成工事に不履行が2件あった場合 発注工事(加算点満点300点)における減点 = 不履行工事 2件 × 300点 × 1割 = 60点)

工事名：

平成21年度営繕第37-2分0001号 鳥羽警察署庁舎棟建築工事

	フジタ・吉川 特定建設工事 共同企業体	木内・北村特 定建設工事共 同企業体	大宗・丸亀特 定建設工事共 同企業体	日本国土・坂 下特定建設工 事共同企業体	鴻池・石吉特 定建設工事共 同企業体	大鉄・磯部特 定建設工事共 同企業体	中村・富士特 定建設工事共 同企業体	大日本土木・ 宮本特定建設 工事共同企業 体	日本土建・堀 崎特定建設工 事共同企業体	土屋・伊藤特 定建設工事共 同企業体	
応札額	542,290,000	572,000,000	580,000,000	542,300,000	515,000,000	510,000,000	598,000,000	542,285,000	542,285,000	518,300,000	
順位	6位	8位	9位	7位	2位	1位	10位	4位	4位	3位	
地域要件 本社・営業所等所在地	0	0	20	0	0	0	20	0	20	0	
企業要件 手持ち工事量	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 工事成績	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 工事实績	25	0	25	0	25	0	25	25	25	0	
企業要件 安全衛生管理	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	
企業要件 雪氷対策	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 小規模業務委託	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 公共施設美化活動	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 次世代育成	3	3	3	0	3	3	3	3	3	0	
企業要件 男女共同参画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
企業要件 障害者雇用	0	0	0	0	4	4	0	0	4	0	
企業要件 県内産資材の使用	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 県内企業による施工	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
企業要件 ISO認証取得	5	5	2	5	5	5	5	5	5	5	
企業要件 施工能力	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
技術者要件 工事实績	25	0	25	25	25	0	25	25	25	0	
技術者要件 評価対象工事へのヒアリング	4	0	4	4	4	0	1	4	4	0	
技術者要件 免震部建築施工管理技術者資格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
施工体制要件 施工体制状況	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
施工体制要件 県内下請活用	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
施工体制要件 自社施工率	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
小計	67	8	79	34	66	12	84	62	86	5	
順位	4位	9位	3位	7位	5位	8位	2位	6位	1位	10位	
技術力要件 品質管理	39	18	27	27	45	15	3	30	36	12	
技術力要件 施工管理	30	30	27	21	42	21	3	21	27	15	
技術力要件 環境対策	30	22	22	28	30	16	6	26	22	22	
技術力要件 ヒアリング	30	16	26	22	28	14	4	26	32	14	
技術力要件 -	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
減点	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	129	86	102	98	145	66	16	103	117	63	
順位	2位	7位	5位	6位	1位	8位	10位	4位	3位	9位	
技術評価点 合計	196	94	181	132	211	78	100	165	203	68	
順位	3位	8位	4位	6位	1位	9位	7位	5位	2位	10位	
標準点	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	
価格評価点	118.12609	105.79907	102.47978	118.12194	120.39250	120.80741	95.01138	118.12816	118.12816	120.11866	
評価値=技術評価点+価格評価点	314.12609	199.79907	283.47978	250.12194	331.39250	198.80741	195.01138	283.12816	321.12816	188.11866	
順位	3位	7位	4位	6位	1位	8位	9位	5位	2位	10位	
予定価格	723,046,000円										
調査基準価格	619,100,000円	応札額 判定	低入札調査 対象	低入札調査 対象	低入札調査 対象	低入札調査 対象	【重点】 低入札調査 対象	【重点】 低入札調査 対象	低入札調査 対象	低入札調査 対象	【重点】 低入札調査 対象
重点調査基準価格	542,284,500円										
結果							1/1				